

桜島・天保山で観察された生き物の記録 コース No.29

協力：地球館パートナーシップクラブ

種名とともに、状態を表す記号を付記した。

1: 葉、卵 2: 花、幼虫、幼鳥 3: 果実、蛹 4: 実生、成虫、成鳥 0: その他 植: 植栽

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.

は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

日時: 2015年11月15日 10:00~15:00 天候: 曇り

調査者: 北川ちえこ、忍喜博、中谷憲一、中道陽子、榎元慶子、松川欣二 (6名)

一般参加者: 1名 事務局: 柳沼宣裕

場所: JR桜島駅~桜島公園~天保山渡し~天保山公園~市公社天保山第五コーポ
~テクノコーポ線大阪港駅: マップNo.1.6

コメント: 唯一移動するのに渡し船を使う楽しいコースでした。出発はUSJの外周からで、その植栽メニューは、あまり計画性を感じない、色んな樹木がまぜこぜに植えてありました。それに気づいたのはスタッフの一人でしたが調査斜によって見ているところが違うなあと思いました。モクマオウの下で見つけた丸いものがキノコかと割ってみると種とわかり、みんなでモクマオウを見上げて探しましたが、結局近くに植えて立ったハマユウとわかり、みんなで大笑いしました。一般者も含め和気あいあいの日でした。

ほぼ全域で見られた野草: ウラジロチチコグサ、オッタチカタバミ、ヨモギ

